

灼熱の タランテッラ

カンツォニエーレ・グレカニコ・サレンティーノ
Canzoniere Grecanico Salentino

地中海の眩いばかりの太陽
毒グモ、タランチュラの解毒のために
踊り続ける伝説の音楽、タランテッラ



2018年
英国「Songlines」誌
最優秀ワールド・ミュージック
グループ賞を受賞

2021年
ワールド・ミュージック
チャート・ヨーロッパ
年間最優秀アルバム賞を獲得!

地中海・イタリア南部プーリア州の
民族舞曲タランテッラ最高峰バンド初来日!

2023

9/23(土) 所沢市民文化センター ミューズ マーキーホール

15:00開演(開場14:15) 料金(税込) 全席指定 ¥4,800

ミューズチケットカウンター TEL: 04-2998-7777

インターネット予約 所沢 ミューズ 検索 24時間購入できます!

発売: ミューズメンバーズ: 4月22日(土) / 一般: 4月29日(土)

メンバーズ特割 ¥4,000 *未就学児の入場はご遠慮ください。

ミュージックメンバーズ倶楽部
会員募集中! 主催公演の優先予約&お得な特割あり
年会費 2,000円 入会無料

主催: 公益財団法人所沢市文化振興事業団
〒359-0042 所沢市並木1-9-1 TEL. 04-2998-6500
制作: ブラントクン

託児サービス(有料・要予約) イベント託児・マザーズ ☎0120-788-222(月~金: 10:00~17:00)
託児料... 0・1歳: 2,000円 / 2歳以上: 1,000円



ギリシャ、ローマ、北アフリカ、アラブを巡る地中海音楽「タランテッラ」がここに。 タンブレッコの激しいリズムに、蜘蛛の舞踏が旋回する！ ヨーロッパの榮譽ある音楽賞を受賞してきた注目のグループが初来日！

熱狂と陶酔の“毒グモの舞い”

毒グモのタランチュラに噛まれた人が激しく踊って汗と共に毒を排出するためのダンス音楽だというタランテッラは、南イタリア各地で古来より継承されてきた伝統芸能(音楽と踊り)だ。タンブレッコ(大型タンバリン)やアコーディオン、ヴァイオリンなどによる3連譜の急速なビートに乗ってダンサーが一心不乱に踊り続ける様は、まさに“毒グモの舞い”である。このタランテッラの原型が、イタリア半島のかかと部分にあたるプーリア州の伝統芸能タランテッラ(ピッツィカ)だが、カンツォニエーレ・グレカニコ・サレンティーノこそはその第一人者として、長年、世界中で活躍してきたタランテッラ(ピッツィカ)大使なのだ。地中海の十字路プーリアで堆積・混交した様々な文化の血と記憶を現代によみがえらせる熱狂と陶酔のスペクタクルようこそ！

松山晋也(音楽評論家)



後援: イタリア大使館、イタリア文化会館
制作: ブランクトン

プロフィール
カンツォニエーレ・グレカニコ・サレンティーノ Canzoniere Grecanico Salentino
イタリア南部に伝わる民俗音楽/舞踊「タランテッラ」(の特にピッツィカ)を代表する最重要フォークバンド。失われつつあったプーリア州サレント地方の伝統文化をよみがえらせるべく1975年に結成され、タランテッラ/ピッツィカの復興とモダンゼーションの運動を牽引してきた。古来より様々な民族が去来する地中海の十字路プーリア州は、いくつもの文明・文化(ギリシャ、ローマ、トルコ、アラブ、ノルマン等々)が堆積・混交してきた地域であり、C.G.S.の音楽はその結晶とも言える。
2007年にバンド・リーダーはダニエーレ・ドゥランテから、タンブレッコの名手である息子マウロ・ドゥランテに引き継がれ、メンバーも世代交代。現在は女性ダンサーを含む7人編成。タンブレッコ(大型タンバリン)、アコーディオン、ヴァイオリン、バグパイプ、ギターなどが用いられ、曲によってはメンバー5人がタンブレッコなどパーカッションを叩き、歌う。マウロは、ルドヴィコ・エイナウディ、スチュワート・コーブランド(元ボリス)、ジョヴァンニ・ソッリマなど世界的なアーティストとも共演し、その経験をC.G.S.に取り入れつつ新しいサウンドを展開。精力的なワールド・ツアーを行い、C.G.S.の存在を世界に知らしめてきた。2018年には、ワールド・ミュージック界の最も榮譽ある音楽賞、英国「Songlines」誌の年間ベスト・ワールド・ミュージック・グループ賞を受賞。



ブズーキ 現代ギリシア音楽ではポピュラーな民俗弦楽器。バルカン半島の民族音楽でも使用されている。
ザンボニーヤ イタリアのバグパイプ。羊の皮を丸ごと使用している。大きな革袋が特徴。
タンブレッコ イタリア固有のフレームドラム。主に山羊皮、または羊革が張られる。
アコーディオン
バイオリン

マウロ・ドゥランテ Mauro Durante : タンブレッコ(大型タンバリン)、ヴォーカル、ヴァイオリン
アレッシア・トンド Alessia Tondo : ヴォーカル、パーカッション
ジュリオ・ピアンコ Giulio Bianco : イタリアン・バグパイプ、ハーモニカ、リコーダー
マッシミリアーノ・モラビト Massimiliano Morabito : ダイアトニック式アコーディオン
エマヌエーレ・リッチ Emanuele Licci : ヴォーカル、ギター、ブズーキ
ジャンカルロ・パリアルンガ Giancarlo Pagialunga : ヴォーカル、タンブレッコ(大型タンバリン)
シルヴィア・ペッローネ Silvia Perrone : ダンス

最高にエキサイティングな
ライブパフォーマンス。
日常を忘れさせる爽快なサウンド。
—— ザ・ガーディアン

民族音楽がかつてこれほど
強烈で、ミステリアスで、
心に訴えかけることはなかった。
—— インデペンデント

現代の
ワールド・ミュージック界で
比類なき存在だ。
—— ザ・ニューヨーカー



チケットのお求めは **ミュージックチケットカウンター**

TEL: 04-2998-7777

発売: ミュースメンバーズ: 4月22日(土) / 一般: 4月29日(土)

インターネット予約 <https://www.muse-tokorozawa.or.jp>

24時間購入できます!

※未就学児の入場はご遠慮ください。
※開演に遅れますとお席にお着きいただけない場合があります。
時間に余裕をもってご来場ください。
※駐車場は大変混雑しますので、公共の交通機関をご利用ください。
※諸般の事情により内容の一部が変更になる場合がございます。
予めご了承ください。

主催・問合せ: 所沢市民文化センター ミュース
〒359-0042
埼玉県所沢市並木1-9-1
TEL: 04-2998-6500

<https://www.muse-tokorozawa.or.jp>

「航空公園駅」東口より徒歩約10分/バス約3分
西武新宿線・航空公園駅まで
■「池袋駅」より約30分(所沢駅乗り換え)
■「本川越駅」より約20分
■「高田馬場駅」より約35分
■「西武新宿駅」より約40分
■「JR国分寺駅」より約20分(東村山駅乗り換え)

